

平成25年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は9兆6,511億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が8兆1,872億円(84.8%)、任意継続被保険者保険料が899億円(0.9%)、国庫補助金・負担金が1兆3,544億円(14.0%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は9兆3,488億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が4兆8,980億円(52.4%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆4,886億円(37.3%)、介護納付金が8,243億円(8.8%)、業務経費・一般管理費が1,154億円(1.2%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差3,023億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

	25年度予算 ()	25年度決算()		差額(-)			
		医療分	介護分				
収入	保険料等交付金	81,872	81,872	75,073	6,799	-	
	任意継続保険料	831	899	839	59	68	
	国庫補助金等	13,544	13,544	12,194	1,351	0	
	その他	156	197	197	-	40	
			(小計)	88,302	8,209		
	短期借入金	0	-				-
計	96,403	96,511				108	
支出	保険給付費	49,731	48,980	48,980	-	751	
	拠出金等	34,866	34,886	34,886	-	20	
	介護納付金	8,238	8,243	-	8,243	4	
	業務経費・一般管理費	1,431	1,154	1,154	-	277	
	その他	47	226	226	0	179	
	累積収支への繰入	2,091	-	-	-	2,091	
			(小計)	85,246	8,243		
	借入金償還金	0	-				-
計	96,403	93,488				2,915	
収支差	0	3,023				3,023	

(注1) 東日本大震災関係の特例等は以下の通り。

国庫補助金等には、平成25年度災害臨時特例補助金(22億円)、平成25年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金(3百万円)を含めて計上している。

保険給付費には、一部負担金等免除に伴う費用(2億円)を含めて計上している。

保健事業経費には、健診及び保健指導の自己負担金の免除に係る費用(0.2億円)を含めて計上している。

その他には、平成24年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金返還金(4百万円)を含めて計上している。

(注2) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

平成25年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要

- 船員保険勘定の収入は471億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が348億円(73.7%)、任意継続被保険者保険料が14億円(2.9%)、国庫補助金・負担金が30億円(6.4%)、職務上年金給付等交付金が63億円(13.3%)、累積収支からの戻入が15億円(3.2%)等となっています。
- 船員保険勘定の支出は462億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が262億円(56.7%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が123億円(26.7%)、介護納付金が33億円(7.2%)、業務経費・一般管理費が33億円(7.0%)等となっています。
- 船員保険勘定の収支差9億円は累積収支に繰入れます。

(単位:億円)

		25年度		
		予算額(a)	決算額(b)	予算決算 差額(b-a)
収 入	保険料等交付金	351	348	3
	任意継続保険料	13	14	1
	国庫補助金等	30	30	0
	職務上年金給付等交付金	63	63	0
	その他	2	2	0
	累積収支からの戻入	15	15	0
	計	474	471	3
支 出	保険給付費	265	262	3
	拠出金等	123	123	0
	介護納付金	33	33	0
	業務経費・一般管理費	38	33	6
	その他	10	11	1
	予備費	3	-	3
	累積収支への繰入	1	-	1
計	474	462	12	
収支差		0	9	9

(注1) 東日本大震災関係の特例等は以下のとおり。

国庫補助金には、平成25年度災害臨時特例補助金(11百万円)、平成25年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金(0.5万円)を含めて計上している。

その他には、平成24年度災害臨時特例補助金返還金(9百万円)、平成24年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金返還金(2.5万円)を含めて計上している。

(注2) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。